

2025年度 第32回 日本グローバル教育学会全国研究大会のご案内(二次)

2025年7月18日

日本グローバル教育学会会長 田中 泉

第32回大会実行委員長 萩原 浩司

ごあいさつ

時下、会員の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、第32回日本グローバル教育学会全国研究大会を、皇學館大学にて開催する運びとなりました。期日は、2025年8月23日(土)です。地球環境の悪化などが懸念される中、地球的諸課題をグローバルな視点から考える教育研究がこれまで以上に求められています。どうぞ会場に足をお運びいただき、お互いに顔を合わせ、言葉を交わしながら研究交流を進めましょう。

自由研究発表および、大会参加申込みを下記のように受け付けます。多数の発表申し込み、大会へのご参加をお待ちしております。

1. 大会テーマ： 持続可能な社会を目指すグローバル教育

(趣旨)

2024年の夏は気象庁によると、1898年の観測開始以来最も暑い夏であり、メディアからは連日のように気候危機に関する報道がなされていました。このような環境問題は、人類の存亡に関わるもので、学習指導要領でも前文において「持続可能な社会の創り手」の育成が求められています。気候危機は、環境問題、資源問題、エネルギー問題などとつながっており、これらは、地球規模の危機と我々の生活が直接結びつくグローバルかつローカルな問題です。このような問題こそ、グローバル教育が長年課題として向き合ってきたものです。しかし、こういった問題意識が学校現場においてどの程度共有され、グローバルな視点から持続可能な社会を目指す実践がどのようになされているのでしょうか。

今年の大会では、今後さらに深刻化するであろう地球的諸課題に対して、グローバル教育はどのように向き合うべきか、向き合う中での実践的課題は何か、会員の皆様と様々な観点から議論し、考えてみたいと思います。

2. 期日 2025年8月23日(土)

3. 会場 皇學館大学(三重県伊勢市神田久志本町1704)

4. 日程(予定) ※昼食(理事会)と総会の時間が一次案内の内容から変更となっております。ご注意ください。

9:30 10:00 12:00 13:00 14:00 15:30 16:30 17:00 19:00

受付	自由研究発表	昼食 (理事会)	総会	シンポジウム	特別講演	移動	懇親会

5. 後援 三重県教育委員会・伊勢市教育委員会

6. 参加費用 (当日受付でお支払いください)

○大会参加費(資料代) 3,000円

○懇親会費 5,000円(予定)

*懇親会は右のQRコードでお申し込みください。

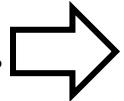
二次案内で参加申し込みがお済の方も、懇親会に御参加いただける場合は申し込みをお願い致します。

* 懇親会参加
申し込み用
QRコード



7. 大会参加申し込み

右の QR コードより申し込みを受け付けます。



* 大会参加
申し込み用
QR コード



8. お願い

大会当日は、大学において他の行事が行われています。

大変申し訳ありませんが、自動車での参加はご遠慮ください。

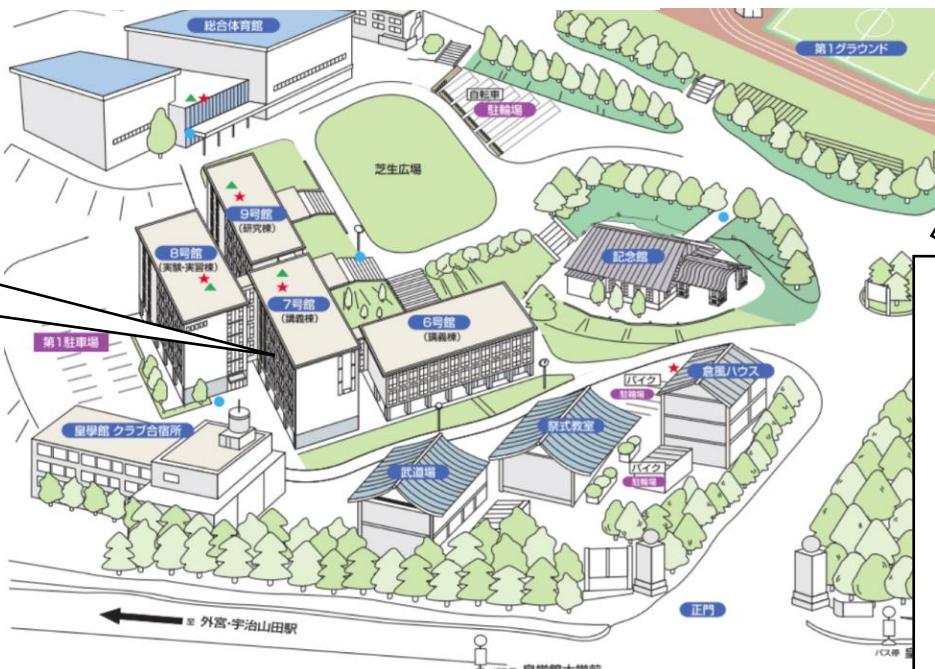
9. アクセス



交通のご案内

[徒歩] ●宇治山田駅(近鉄)から徒歩20分 ●五十鈴川駅(近鉄)から徒歩15分
[バス] 伊勢市駅(JR・近鉄)、宇治山田駅(近鉄)、五十鈴川駅(近鉄)から
「皇学館大学前」バス停下車

受付は 7 号館
2 階で行います。



グラウンドに沿つて矢印方向に進むと倉陵会館があり、その中にコンビニエンスストアがあります。懇親会は倉陵会館1階の食堂で行います。

10. 問い合わせ先

第32回 日本グローバル教育学会 全国研究大会実行委員会(萩原浩司)

メール: k-hagiwara@kogakkan-u.ac.jp

当日の連絡先:090-7431-6895

大会プログラム

◇自由研究発表 第1分科会 会場 7号館1階(711教室) 司会: 久野 弘幸(中京大学)

10:00 由井 一成(早稲田大学)

帰属感としてのグローバル・シティズンシップ教育 ~リベラル・グローバリズムに関する一考察~

10:30 大塚 圭(中央大学杉並高等学校)

アントレプレナーシップをテーマとしたグローバル教育のプログラム開発

11:00 東 優也(海老名市立杉久保小学校)

バナナペーパーを活用した小学校におけるグローバル教育実践－「一枚の紙」から育む地球市民としての資質能力－

11:30 中山 京子(帝京大学)

「太平洋」をどう教えるか—ポストコロニアル時代における太平洋意識の育成と連帯性を養うために—

◇自由研究発表 第2分科会 会場 7号館1階(712教室) 司会: 内海 勝也(池田市立石橋南小学校)

10:00 吉川 修史(兵庫教育大学)

グローバルな環境問題の見方・考え方を育成する小学校社会科地域学習の開発研究

10:30 森口 洋一(同志社大学)

グローバルな視点をもとに、四日市公害を捉え直す

11:00 鈴木 幸恵(宮城県宮城野高等学校)

気候変動をめぐる対話が生んだ気づきと学びの変容一日・サウジ高校生によるアートマイル国際協働の実践

11:30 山下 大喜(山口大学)

高専社会科公民分野における SDGs を題材としたパフォーマンス課題の開発

- | | |
|---------------------|--|
| ● 大会参加受付 | 場所 7号館2階(722教室前フロア) |
| ● 学会本部・大会事務局 | 場所 7号館2階(722教室) |
| ● 控え室 | 場所 7号館2階(721教室) |
| □ 昼食 (12:00~13:00) | *学内のコンビニエンスストア(倉陵会館1階)が利用可能です。
コンビニエンスストアの営業時間は 10:00~14:00 です。 |
| □ 理事会 (12:00~13:00) | 会場 6号館2階(622教室) |
| □ 総会 (13:00~14:00) | 会場 6号館2階(621教室) |

◇自由研究発表 第3分科会 会場 7号館3階(732教室) 司会: 谷口 和也(東北大学)

10:00 坂口 克彦(東京都立両国高等学校)

グローバル教育の一分野としての「外国につながる生徒の教育」—高等学校段階における事例—

10:30 安富 勇希(静岡大学)

浜松市における日本人と外国人若者の協働を通じた社会参画教育の実践と考察

11:00 小谷 勇人(埼玉県春日部市立武里中学校/筑波大学大学院)

社会参画の視点に基づく多文化協働学習に関する研究～インターナル・コンピテンシーの量的および質的調査～

11:30 ○西口 優毅(同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程3年/PaKT company 合同会社「小中高生のための大学院 Coda school」事業部長) ○日野 隼汰朗(同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程1年/小中高生のための大学院 Coda school 講師)

小中高生×大学生・大学院生の協働研究教育モデルの実践報告 一小中高生のための大学院 Coda school の事例から

◇自由研究発表 第4分科会 会場 7号館3階(733教室) 司会:荒川 裕紀(明石工業高等専門学校)

10:00 ○上崎 雅美(神奈川県立相模原中等教育学校) ○高原 隆(神奈川県立相模原中等教育学校)

「英語が話せる」ではなく「相手を知りたい」へ——公立中高一貫校におけるグローバルマインド育成の試み

10:30 石森 広美(北海道教育大学)

小中学校英語授業におけるICT活用を通じたグローバル市民性の涵養

11:00 ○柳澤 彰紀(同志社大学) ○金子 遥(大阪人間科学大学)

「観光」を題材にした中学校社会科カリキュラムの構想

◆シンポジウム(14:00~15:30) 会場 6号館2階(621教室)

「持続可能な社会を目指すグローバル教育の実践的課題－教師のライフステージを通して－」

コーディネーター:萩原浩司(皇學館大学)

永田成文(広島修道大学)

登壇予定:石田智洋(四日市市シティプロモーション部文化課)

松村謙一(四日市市立富洲原中学校)

内海勝也(池田市立石橋南小学校)

丸山拓弥(津市立南が丘小学校)

◆特別講演(15:30~16:30) 会場 6号館2階(621教室)

「グローバル課題としてのエネルギー・環境問題－エネルギー環境教育の意義と課題－」

講師:山下宏文先生(京都教育大学名誉教授)

◇懇親会 (17:00~19:00) 会場 倉陵会館の1階食堂で行います。